

海岸にみられたアサギマダラの集団

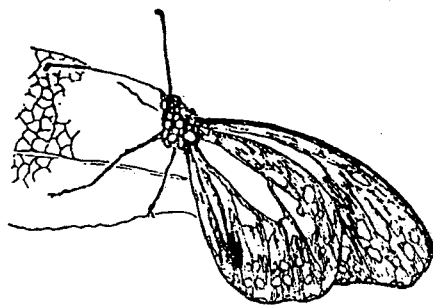
橋本陽樹*

1976年5月、城崎郡竹野町青井・宇日海岸で、大量のアサギマダラがみられたので、古い記録ではあるが、報告する。

青井・宇日海岸は、山陰海岸国立公園の一部で、竹野・日和山間を結ぶ第一有料道路が通っている。地形は山が海までせまっており、海岸は断崖絶壁が多く、山は急峻で岩が多い。スギ、ヒノキなどの植林は部分的で、ほとんど雑木でおおわれている。主な樹種は、アカマツ、ヤブツバキ、コナラ、シイ、シラカシなどであるが、未調査のため、詳しいことはわからない。

アサギマダラが多数みられた場所は、青井から宇日にかけての海岸線一帯で、山間部へ入るとチョウの姿はみられなかった。青井の砂浜では、2~5頭でもつれて飛んでいた。砂浜にうち上げられた海草に10数頭群らがって吸水したりしているのをよく見かけた。また、道路で自動車にひかれていたものもかなりあった。採集した個体は翅が破損したものが多かった。

付近での食草の分布については確認していないので、これらのアサギマダラが同地で発生したものであるかどうかは、はっきりしない。なお、アサギマダラはその後、一ヶ月くらいで一匹残らず姿を消し、1977年以降現在まで、同地では発見されていない。



アサギマダラ

* 現住所 〒669-62 兵庫県城崎郡竹野町